

# ホタテガイ養殖漁場の波浪予測システムの開発

陸奥湾のホタテガイ養殖漁場における波浪データを収集、解析し、気象庁の予測値を補正することで、ホタテガイ養殖漁業者が利用可能な精度の高い波浪予測システムを構築しました。

要約

## 研究成果の概要

### 1 背景・目的

陸奥湾内のホタテガイ養殖漁業者は、陸奥湾海上における気象予報がないため、地理的にかげ離れた津軽と下北の予報値を参考に出港していました。また、気象庁が有料配信する沿岸波浪の予測値は、陸奥湾内の実測値がないため、その精度が不明な上、一般に向けて配信していないことからホタテガイ養殖漁業者が利用できない状況でした。

そこで、安全操業と海難事故防止、作業効率の向上を目的とし、陸奥湾内のホタテガイ養殖漁場に特化した波浪予測システムを開発しました。

### 2 内容

- ホタテガイ養殖漁場10地点に小型ブイ式波浪計を設置して波浪データを収集しました。
- 各地の波浪データから、気象庁の予測値を補正する式を求めました。(株)吉田産業海洋気象事業部へ委託)
- 青森県海況気象情報総合提供システム(海ナビ@あもり)内に波浪予測ページを開設しました。



小型ブイ式波浪計



波浪観測、予測地点



波浪予測ページ(イメージ)

### 3 活用等

- 平成30年5月に陸奥湾内のホタテガイ養殖漁業者約100名を対象に試験運用を開始し、令和元年6月から陸奥湾内の全てのホタテガイ養殖漁業者を対象に本運用に移行しました。※本運用移行後は、漁業団体が経費を負担し、(吉田産業海洋気象事業部が補正した波浪予測値を、海ナビ@あもり内の波浪予測ページで配信しています。
- 陸奥湾内のホタテガイ養殖業を営む979経営体(H31.4.30現在)が本システムの活用により1回無駄な出漁が抑えられた場合、約400万円の費用が節減されます。

## 関連情報

- 海ナビ@あもり波浪予測ページ <https://www.aomori-itc.or.jp/uminavi/wave.html>

水産総合研究所 ほたて貝部、漁場環境部

Tel. 017-755-2155

E-mail [sui\\_souken@aomori-itc.or.jp](mailto:sui_souken@aomori-itc.or.jp)

AITC 青森産技 あもりの未来  
技術でサポート